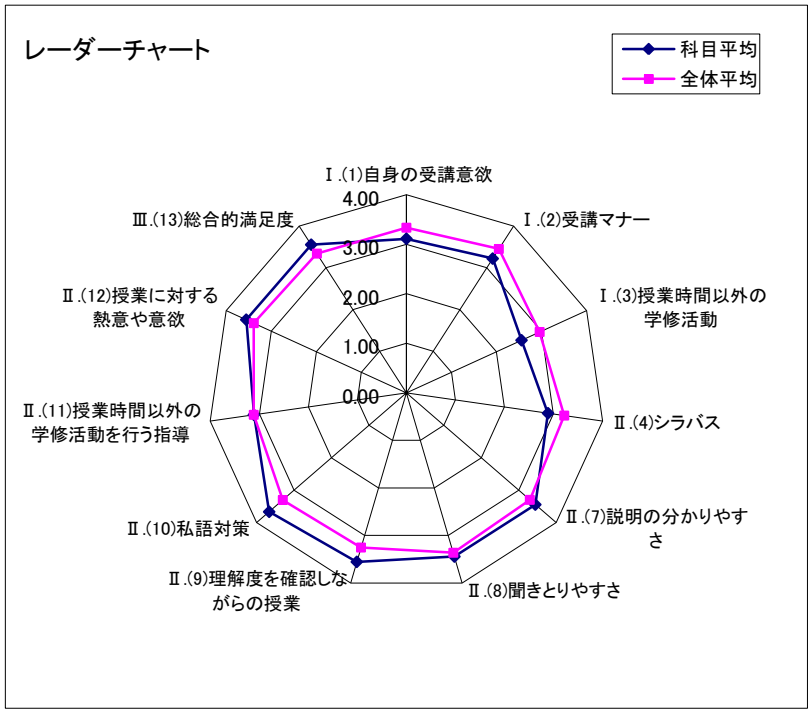
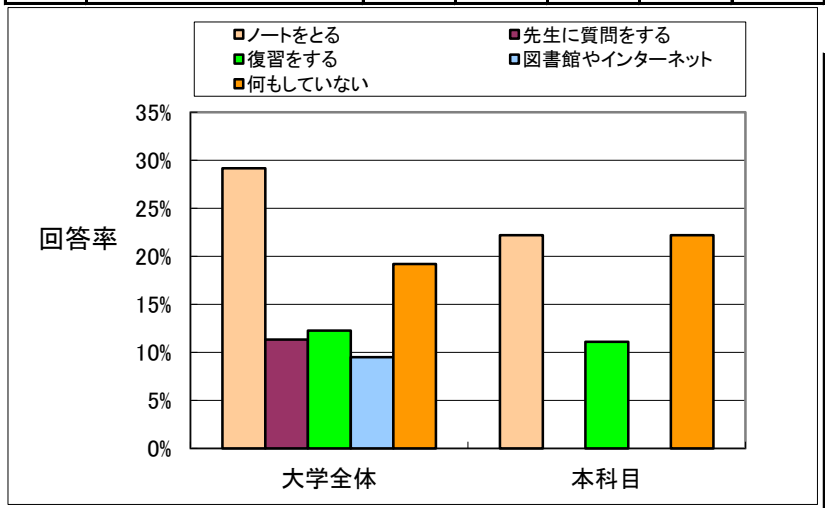
講義科目　授業アンケート結果



	設問No.	科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	Ⅰ.(1)	3.11	3.33
	Ⅰ.(2)	3.22	3.45
	Ⅰ.(3)	2.56	2.96
講義内容・方法	Ⅱ.(4)	2.89	3.22
	Ⅱ.(5)		
	Ⅱ.(6)		
	Ⅱ.(7)	3.44	3.30
	Ⅱ.(8)	3.44	3.36
	Ⅱ.(9)	3.56	3.25
	Ⅱ.(10)	3.67	3.30
	Ⅱ.(11)	3.11	3.11
	Ⅱ.(12)	3.56	3.39
総合評価	Ⅲ.(13)	3.56	3.34

※レーダーチャートの平均は4段階評価　4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

<※複数選択可項目>		ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
Ⅳ.(14)	授業を理解するための工夫	22.2%	0.0%	11.1%	0.0%	22.2%



	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢 Ⅰ.(1)～(3)	2.96	3.25
講義内容・方法 Ⅱ.(4)～(12)	3.38	3.28
総合評価 Ⅲ.(13)	3.56	3.34

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2013年度　後期
時間割番号	1335
科目名	基礎数学Ⅱ
教員名	

①授業計画の達成度について

設問(4)「授業の目標、内容評価法などを示したシラバス(講義要項)はこの授業を履修するのに役立った。」について。4点と3点と答えた学生数が5人、1点と答えた学生は1人でした。概ね、授業の目的を認識させた上で、授業計画に従って授業運営を行えていると考えます。設問(5)「この授業は、自分にとって難易度の高い授業であった。」について。それぞれの点に分散しましたが、1点は1人もいませんでした。学習の到達目標、および難易度は学生により色々でした。学習の到達目標は適切であると考えます。

②授業の進め方について

設問(7)「この先生の説明は分かりやすかった。」と設問(8)「この先生の話し方は聞き取りやすかった。」について。4点と3点の合計がそれぞれ9人でした。2点と1点はいませんでした。声や言葉、説明は明瞭であると考えています。設問(9)「この授業の先生は学生の理解度を確認しながらこの授業を進めていた。」について。概ね、理解を確かめながら進めていたと考えています。設問(10)「この授業は、私語が少なかった。」について。授業環境は守られていたと考えています。設問(13)「この授業は総合的に見て満足のいくものだった。」について。4点と3点で9人でした。授業満足度は高いと考えています。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

この授業は共通教育科目です。自由記述欄に記述はありませんでした。公開授業参観票もありませんでした。理解を確かめながら授業を進め、私語に注意し頑張ります。

奈良産業大学